

(別紙)

審査基準

下表の基準に従って審査員が、企画提案書等について評価の視点をもとに評価した点数に、項目毎の係数を乗じ、合算したものを審査点（100点満点）とする。最終的に各審査員の審査点を合計して総合点を算出し、最高得点を得た者から順位を付けるものとする。ただし、順位決定を行う際に、同位の提案書が複数ある場合は、審査員全員の多数決により順位を決定する。

なお、審査委員の1名以上が内容点の評価項目のうち評価点2点未満とした場合（評価項目⑤を除く）又は審査点が40点未満の場合失格とする。

評価項目	評価の視点（基準）	配点	得点		
		5点満点	係数	配点×係数	
基本的事項	① 業務の目的・業務内容を十分に理解しているか	5	2	10	15
	② 事業の効果を検証するための分析の手法や内容は適切か	5	1	5	
業務実施実績・体制	③ 実施手順が効率的であり、実施スケジュール・体制が業務を安定的に遂行できるものであるか	5	1	5	15
	④ 本業務に関連する専門知識やノウハウ等の蓄積、本業務に類似する業務の実施経験があり、本業務を確実かつ効果的に実施する体制を備えているか	5	2	10	
事業費	⑤ 総事業費は安価であるか。 5点×応募者中の最低価格／応募者の提案価格 ※小数点以下切り捨て	5	1	5	5
オウンドメディアの構築等	⑥ 二拠点居住の推進に資する本県のブランドイメージや独自性、メインターゲットを意識した構成やデザインが提案されているか	5	3	15	45
	⑦ 業務の目的を十分理解し、メインターゲットを意識したコンテンツが提案されているか	5	3	15	
	⑧ 「選ばれる地 やまなし」の実現に向け、的確且つ効果的な情報発信を最大限見込める特集記事を制作できるか	5	3	15	
WEBやSNSを活用した効果的なPR	⑨ オウンドメディア及びオウンドメディアSNSにターゲットを呼び込み、離脱されない工夫がなされているか	5	2	10	20
	⑩ 目標となるアクセス数確保に資する効果的・戦略的なPRを計画し、その効果を検証するための分析の手法や内容は適切か。	5	2	10	
合 計					100

評価の基準

各評価項目の評価点は、5点満点（最高得点5点、最低得点0点）とする。

- ・（5点）優れている／期待できる
- ・（4点）やや優れている／やや期待できる
- ・（3点）普通／どちらともいえない
- ・（2点）やや劣る／あまり期待できない
- ・（1点）劣る／期待できない
- ・（0点）要求水準を満たしていない